

人権啓発ネットワーク大東機関誌 第21号

2021年8月

ぬくもり

編集と発行 人権啓発ネットワーク大東
〒574-8555 大阪府大東市谷川1丁目1番1号
電話 072-870-0441 FAX072-872-2268

となりの ^い ^い 活き生きサン

ここでは、大東市の人権推進につながる取り組みを行っておられる方々や団体の紹介をさせていただきます。

白井博之さん

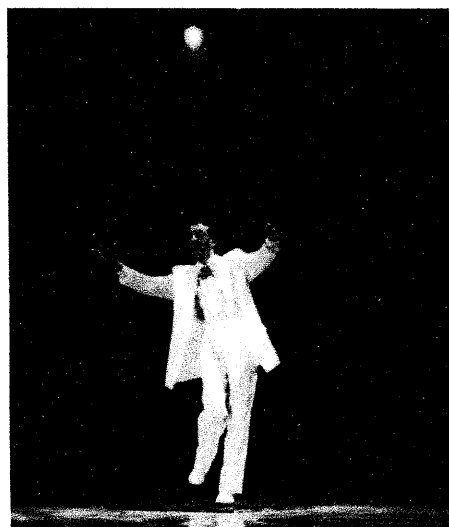
～国立のエンターテイメント学校設立が夢～



今回の「となりの活き生きサン」は、クラウン（道化師・ピエロのこと。以下クラウンで。）を養成する学校の校長先生をされている白井博之さん（大東市末広町在住）という方です。白井さんの夢は国立のエンターテイメント養成学校を作ることです。そこで不登校や引きこもりに悩む方々の「隠れた個の才能」を開花させたいと明言されています。

さて、白井さんは西宮市のG・E-JAPANというエンターテイメントスタジオを拠点にタップダンス、クラウン、パントマイム、ミュージカルなどのレッスンをされています。他にも東京、静岡、名古屋、神戸などにも出向かれてレッスンをされています。特にライブワークというのが、神戸の「社会福祉法人かがやき神戸」での障がいのある方たちへの取り組みです。もともと、施設運営支援の為に職員さんがクラウンの衣装で募金活動をやれば人の目についていいのではという発想だったそうですが、職員さんへの指導を真似した利用者さんの動きがめちゃくちゃ面白くて、「これはいける!!」と本格的なレッスンが始まったそうです。当初、障がい者の家族の方から「うちの子どもを見世物にするのか。」と大反対があったそうです。しかし、当時の施設長が「彼らのクラウン活動は成功する可能性がある。」と粘り強く説得され、やってみると大評判になり、新聞にも紹介されたそうです。それからは全国で公演を行い、大好評とのこと。今では、他の団体からも指導依頼が多くあるそうです。こんなお話も聞きました。「障がいがある人は、自分にうそをつくのが苦手。だから、いつも本音でパフォーマンスする。そこに真の笑い大きな感動が生まれるのです。」と。今は「かがやき神戸」のメンバーで海外公演を目標にしているともお話しされました。

また、一般の方にもクラウンの指導をされています。興味深い話として、クラウンの入門時に必ず、「何かにつまずく」という演技をしてもらおうそうです。これが100回やってもNGが出るそうです。「本当の自分が出せていない。」というのがNGの理由です。「本当の自分が出せていない」、それはつまり日常的にも仮面をかぶって生きているということに



レッスン受講生が気づくそうです。「ああ…。」とうなる瞬間があるそうです。「クラウンは人間の感情を誇張したものかもしれませんが、でも、うそではいけないのです。本当の自分を出せるようになる、それがクラウンの使命なんです」とお話しされたときに鳥肌が立ちました。

コロナ禍で全国の劇場やイベントが大打撃を受け、白井さんは文化支援の為に日本エンターテインメント連盟を仲間とともに立ち上げ、国会へ出向き、文部科学省や文化庁へ強く働きかけされているそうです。ぜひ話を聞きたいと何人もの実情を知らない国会議員と会談したとのこと。大東市民のお一人である白井さんが国を相手に日本全国のエンターティナーを代表して奮闘されていることに感動するとともに感謝を申し上げます。ありがとうございます。そして、すばらしい。

(レポーター：がんちゃん)

シリーズ —新型コロナウイルスと人権— その4

～ 本当はだれも悪くないのに… ～

新型コロナウイルス！最近ニュースはこの話題ばかりです。確定の治療など、まだわからないことが多く、「感染大丈夫？」と不安と心配がまん延しています。でも、「私はマスクしてるし、手洗いしてるし、出歩いてないし、完璧です。」そんな人いますか？

私の友人が、ある集まりでマスクしての食事でしたが、濃厚接触者になり新型コロナウイルス患者になりました。そして周りから「ばい菌」扱いされました。彼は体の大きな人で、体重も100kgあったのに、20kg落ち、呼吸困難で意識不明の危篤状態きとくになりました。無事1ヶ月の闘病生活を終え社会復帰しましたが、人間不信を感じ今までの付き合いを断念したそうです。長い付き合いを新型コロナウイルスで縁切り？彼は、「ここまでの付き合いだったと知らされた。」と言いましたが、寂しいですよ。

大東市でも新型コロナウイルス患者の方のお家に心ない怪文書が送られたと聞きます。明日は我が身のこの中で、なぜ傷つける事をするんだろうと心淋しくなります。インフルエンザや風邪をひいた時はそんなことしないでしょ？

また、ワクチン接種した人は安全と言われますが、接種できない人もいます。ワクチンをあえて打たない人もたくさんいます。それぞれの事情がある中で、個々の気持ちを分かり合える世の中にしたい気持ちでいっぱいです。

新型コロナウイルスに感染した方々やそのご家族、最前線で働いてくださっている医療従事者の方々やそのご家族、発生源とも言われている外国の方々等に対して、不当な差別、偏見、いじめ、誹謗中傷ひぼうちゅうしょう等は許されません。新型コロナウイルス感染症に対して、不安に思う気持ちは誰にもあります。不安から人を傷つけるような言動を慎み、相手の気持ちに寄り添った思いやりのある行動を心がけて欲しいです。

明るい未来が来ることを祈ります。



(レポーター：なっちゃん)

人権啓発ネットワーク大東 野田一之会長就任挨拶文

本年度より人権啓発ネットワーク大東の会長を務めさせていただきます野田一之でございます。

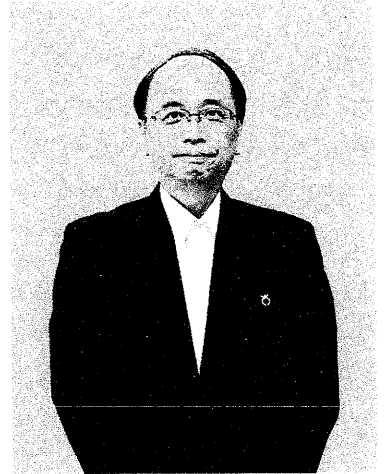
さて、市民による自主的な啓発組織として活動している本会でございますが、今年度で2013年4月の設立から、8年が経過致しました。これらの間に、前会長をはじめ、役員ならびに会員の皆さまのご尽力や様々な人権啓発に係る事業を通じて、基本的人権が尊重される社会の実現に向けて、少しずつですが、確実に市民の皆様に伝わっていることを実感しております。また、こうした啓発活動によりネットワークの輪が広がり個人会員および団体会員が着実に増加しているところです。

現在、コロナウイルス感染者やその家族などへの差別・偏見やインターネットを悪用した誹謗中傷^{ひぼうちゅうしょう}・差別的な書き込みなど、新たな人権課題も生じております。これらの人権問題の解決に向けた取り組みを進めることは、私たちに求められる使命と考えております。

私たちはこれからも、人々がお互いの違いを認め、支え合い、共に生きる社会の実現を目指して、人権問題に対する啓発活動の輪を広げてまいります。今後、皆さまと協働して、人権啓発活動の輪をさらに広げ、すべての人々の人権が尊重される「あふれる笑顔 幸せのまち大東づくり」の推進に市とともに取り組んでまいります。

最後になりましたが、本会設立から会長として先頭に立って、8年間ご尽力頂きました西辻前会長におかれましては、大変感謝申し上げます。

今後ともネットワーク大東への変わらぬご支援・ご協力をお願いいたしますとともに皆様方のご健康を祈念いたしまして、就任のご挨拶とさせていただきます。



Facebook よい紹介 (7月1日投稿 一部訂正)

「ホット一息いい話」第一話

ある中学校での話です。生徒の中から新型コロナウイルスの感染者が出てしまいました。その学校は、2週間ほどの臨時休校になりました。その期間中、学校には「近所に住んでいる者だが、自分は大丈夫なのか」と、誰が感染しているのかを公表してくれという電話もありました。先生たちは、言われた生徒が登校しにくくなり、その生徒の家族への嫌がらせ的な行動が起こりはしないかともすごく心配していました。いよいよ学校再開が近づいたころに分かった話ですが、生徒たち

はこう言い合っていたそうです。「学校再開しても、絶対に、誰がコロナやったとか言わんとこな」と。心配していた先生たちがこのことを知って、自分の学校の生徒を誇りに思うと話していました。後日談もあります。数か月後、同じ学校の生徒が濃厚接触者として2週間の自宅待機になったとき、「僕は、コロナの濃厚接触者で2週間休むことをクラスの生徒に言いたい」と担任に申し出たそうです。この学校にはコロナのことで仲間を悪く言う人は絶対にいないと感じてくれたのでしょうか。「2週間も休んで理由を言わないとかえってみんなに心配をかけるから」とのこと。こういう学校があることを私も誇りに思います。

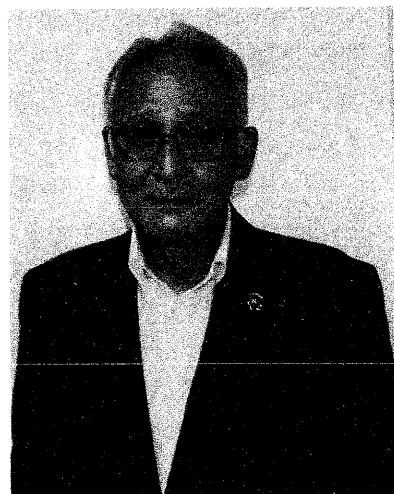
人権啓発ネットワーク大東 広報委員

西辻勝弘前会長 ご退任のご挨拶

私は、2013年4月1日に設立された「人権啓発ネットワーク大東」の会長として、設立当初からかかわってまいりましたが、この度、2021年3月31日をもって退任させていただきました。在任中は、役員、個人、団体会員の皆様には何かとご支援、ご協力頂きまして誠にありがとうございました。

私は「他人の人権を尊重することは自分の人権をも守る」という信念のもと、市民の皆様の人権の大切さを再認識して頂けたらとの思いで啓発活動に取り組んでまいりました。

本ネットワーク大東では、行政と協力して、人権尊重のまちづくりをめざして様々な人権啓発活動を行ってまいりましたが、昨年度はコロナ禍の中、研修・講演・イベントなどは自粛や延期となり、市民の皆様の人権意識を高める機会を設けることができなかつたことが、残念でなりません。今後は、個人会員として本会にかかわり、人権の輪を広げていきたいと思っております。



最後に、新体制での「人権啓発ネットワーク大東」のますますのご活躍と皆さま方のご健勝を祈念申し上げまして、退任の挨拶とさせていただきます。
8年間ありがとうございました。

★ 会員募集

人権意識をたかめるための研修会などへの参加・参画。
人権尊重の理念を広く市民に広げるための啓発・広報活動など。
会費等はありません。



★ ヒューマンライター募集

大東市で人権推進につながる取り組みを行っている方々の取材をしていただける方（ヒューマンライター）を募集します。

【応募方法】様式は問いません。

ご住所 お名前 電話番号を記載の上 郵送、FAX でお願ひします。

〒574-8555 大東市谷川1-1-1

大東市役所（市民生活部 人権室内）

人権啓発ネットワーク大東事務局

TEL：072-870-0441

FAX：072-872-2268

Facebook(フェイスブック)

人権啓発ネットワーク大東の活動がみなさんに届くよう、
Facebook ページを開設しました！ぜひ、フォローお願いします！
(Facebook で「人権啓発ネットワーク大東」を検索！⇒)

